

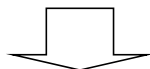
公立大学法人青森公立大学の事業年度評価の実施方法について

法人による自己評価 〔業務実績報告書〕

小項目別評価

○年度計画の記載事項（小項目）ごとに、業務の実績を明らかにするとともに、業務の進捗状況を4段階により自己評価する。

- A：年度計画を上回って実施している。
- B：年度計画を十分に実施している。
- C：年度計画を十分には実施していない。
- D：年度計画を実施していない。



大項目別評価

○小項目別評価の結果及び特記事項の内容を踏まえ、次の項目（大項目）ごとに、記述式により自己評価する。

- ①教育研究等の質の向上（教育）
- ②教育研究等の質の向上（研究）
- ③教育研究等の質の向上（地域貢献）
- ④業務運営の改善及び効率化
- ⑤財務内容の改善
- ⑥自己点検・評価、情報提供
- ⑦その他業務運営



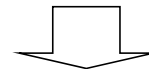
全体評価

○大項目別評価の結果を踏まえ、業務実績の全体について、記述式により総合的な自己評価を行う。

評価委員会による評価 〔業務実績評価書〕

調査・分析

○法人から提出された業務実績報告書等を基に、業務の実績等について調査・分析を行う。

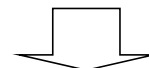


項目別評価（大項目）

○調査・分析の結果を踏まえ、大項目ごとに、中期計画の達成に向けた進捗状況及び特記事項の内容を総合的に勘案して、5段階により評価する。

- 5：特筆すべき進捗状況にある。
- 4：順調な進捗状況にある。
- 3：おおむね進捗状況している。
- 2：進捗がやや遅れている。
- 1：進捗状況が著しく遅れており、重大な改善事項がある。

※教育研究については、その特性に配慮し、事業の外形的な進捗状況の評価を行う。



全体評価

○項目別評価の結果を踏まえ、業務実績の全体について、記述式により総合的な評価を行う。